

## 「国際交流きらめき阿蘇キャンプ」事業報告書

事業推進係員 萱野太一

### 1 事業の概要

- (1) 趣 旨 熊本県内の大学に在学している留学生と日本人学生が交流できる場を提供することにより、国際社会に向けた学生の視野を広げるとともに、相互の異文化理解と交流を図る。また、持続可能な共生社会の実現に貢献し得る態度を養うとともにグローバルな視点を備えた次世代リーダーの育成を図る。
- (2) 期 日 平成30年11月10日（土）～11月11日（日） 【1泊2日】  
※事前説明会：平成30年11月6日（火）
- (3) 活動場所 国立阿蘇青少年交流の家、阿蘇神社、阿蘇ファームランド
- (4) 参加者 96名（日本人学生：40名、留学生：56名）
- (5) 担当職員 安部信吾（事業推進室長） 米村竜太郎（事業支援室係員）  
萱野太一（事業推進係員） 橋本抄織（事業推進事務補佐員）
- (6) 内 容 1日目：水基巡り、交流会  
2日目：野外調理（ピザづくり）、阿蘇ファームランド

### 2 成果と課題

#### (1) 成 果

- 日本人学生の感想には、「外国人に対してもっていた偏見がなくなった。」「日本人、留学生に限らず、新たに友だちがたくさんできて良かったです。」「それぞれの国の文化の違いを楽しくしゃべりながら知ることができた。」などの感想が見られた。今回のキャンプが参加者にとって有意義な時間になるとともに、国際交流の第一歩を踏み出す良い機会となっていたことが伺えた。
- 熊本大学「国際交流サークル C3」の学生とともに企画運営を行うことで日本人学生を主体とした事業を展開することができた。また、日本人学生の協力のもと参加留学生に対して事前説明会を実施することができた。

#### (2) 課 題

- 文化、宗教のために日本文化の大衆浴場に対応できない留学生の方がいた。今回はハラル食の対応がなかったためほとんどレストランの食事がとれない留学生がいた。水基巡りの帰りが約一時間かかる徒歩だったため非常に疲れたという意見がありました。



開会式



水基巡り



タベのつどい



夕食



交流会・花火



朝のつどい



ピザづくり



阿蘇ファームランド